





シャンティ・アン

デイアの不安

「卅一」

住谷朋花譯  
ピオ・パロハ作

第一編 幼年時代

第八章

小供の走り遊び

イサラの頂上にはその昔砲臺があつたのだらう、未だ床には石が敷いてあつて四方は防衛用の扁板で圍まれ、大砲を据附けた跡が歴然と見えた。その近くに枯草で一杯になつてゐる洞穴があつた。どんなものぞ皆よく入つて見たものであつた。此穴は多分その昔砲臺に居つた兵隊共に作られて雨が降つた時の凌ぎ場になつてゐたのだらう。そして我々にはビンソンが遊びをするのに役に立つてゐた。ニルメンディイと云ふ架空的な話ばかりを發明してゐる妙なお爺さんがセラジエタに、あの洞穴はエガン、スギアと云ふ、翼のある大きな蛇。住んでゐた處だと話してゐた。此の蛇は虎の段々は人魚の群がそこから海豚の走りごこちやそれから荒れ狂ひ、顔は猿の様であつた。夜ふ海の帝國の中に群がり騒ぐ海のある枯草を焼いて終ふと云ひ出た。そして其息は非常の毒であるたゞ云つてゐた。

かう云はれてから後は此の洞穴に對して少々怖氣がつき出した。然し俺はそれではあの中に入ることも起らぬまい。レカルヂは俺の考へを感心せなかつた。迷信で奴はこんなにして深くないものだらう。

迷い狂ふ様に打寄せて、千々に碎けて泡は張り立てる野馬の羣の様に空に飛び上つてゐた。然し俺はそれではあの中に入ることも起らぬまい。レカルヂはイサラの山はフライブルだ。漁夫はイサラの山はフライブルの真前に大きな洞と雄大な穴があると云つてゐた

イサラの山の土腹からはとても壯大な眺めであつた。此の山の海に陥つてゐる裾には段々になつてゐる岩の上のの方を狭い道が通つてゐた。その岩の根は穴だらけで碎けた小岩で出来上つてゐる岩の上の方を狭い道が通つてゐた。その岩の根は穴だらけで碎けた小岩で出来上つてゐる岩の上の方を狭い道が通つてゐた。波がその段々になつてゐる石盤の間を縫ふて山の中の奥まで入つて行き、白い飛沫が雪の片の様にはざばつてゐる者が見えた。

事務所

サン府 ポスカ、デ、サウデ、セ

メロカバナ線アレジアン、

アルデンチ駅 那爾九番

電話 一八五〇

# 御旅館常盤

館主 石原桂造

▲壇球場、茶、将棋其他娛樂設備あり  
電話 セントラール 六一七三

電話

セントラール 六二六七

Y.KINJO DENTISTA

歯科醫 金城山戸

聖市アフフォンソペソナ街三七

電話

セントラール 一九七三

前マダシャード、メコ氏所有サンジョアキン耕地を

クリーより五基米突中央を自動車道が貫通してゐる見

れる作物に向く上等地を支拂條件を容易にして五十ア

ルケルス以上何程にてもお求めに應じます御希望の方

は聖市ならば

カムボス氏をお訪ね下さい。

Praça A. Prado-Palacete Braga, 12

2º andar, sala 28

ヘ地主フランコ、デ、メ氏をアラサツバならばラム

ゴ、セッテ、デ、セッテムブロ十八番にフォラース、デ、

カムボス氏をお訪ね下さい。

聖市コンセイロ、フルタード街十六、十八

電話一一セントラル四四七六番

前マダシャード、メコ氏所有サンジョアキン耕地を

クリーより五基米突中央を自動車道が貫通してゐる見

れる作物に向く上等地を支拂條件を容易にして五十ア

ルケルス以上何程にてもお求めに應じます御希望の方

は聖市ならば

カムボス氏をお訪ね下さい。

Praça A. Prado-Palacete Braga, 12

2º andar, sala 28

ヘ地主フランコ、デ、メ氏をアラサツバならばラム

ゴ、セッテ、デ、セッテムブロ十八番にフォラース、デ、

カムボス氏をお訪ね下さい。

聖市コンセイロ、フルタード街十六、十八

電話一一セントラル四四七六番

前マダシャード、メコ氏所有サンジョアキン耕地を

クリーより五基米突中央を自動車道が貫通してゐる見

れる作物に向く上等地を支拂條件を容易にして五十ア

ルケルス以上何程にてもお求めに應じます御希望の方

は聖市ならば

カムボス氏をお訪ね下さい。

聖市コンセイロ、フルタード街十六、十八

電話一一セントラル四四七六番

前マダシャード、メコ氏所有サンジョアキン耕地を

クリーより五基米突中央を自動車道が貫通してゐる見

</div





斑鳩平次

第五十席

野口金太も落馬の事

く面接屋となるのがの實はい二體

國 母 賣 商 う も ら て  
毛 皮 屋

カワウソの皮か  
ウソの皮か

毛皮の流行はだん／＼世界的に根を張つて行くが、今年あたりはそれが大分狂的になつて來た。この一枚の外套が姿の全財産よ自慢する歐洲女もあれば、女の毛皮慾を満足させるだけの收入のないヤクザ男なら、ひとりやもめにウジでもわかつてらつしやいさばかり、ヤンキー女などは見向きもしない、少くとも毛皮は現代の男に取つて一大放脅威である。

日本婦人たちも近頃は顎を毛皮の王様のやうに思つてゐた時代に比べるごと、大分鑑識眼が高くなつて來たし、今日では三千五百円の毛皮を頬巻いてゐる貴婦人も見受けれるやうになつたが、實は毛皮はご細工のし易いものは無いのだから、安心は出来ない。五四の雑誌の毛皮がへられたり、三十錢の兎が染められて二百円のステブルに化けたり、グーツの胎兒の毛皮が電氣錶でアストラカンに造り上げられたり全くちつて書畫骨董以上の手際で偽物細工が行はれる。

The image shows a page from a Japanese-language newspaper. At the top left is an advertisement for 'OSAKA SHOSEN KAISHA' (Osaka Shipping Company) with a logo of a ship. Below it is another for 'SAKAMOTO & CO., LTD.' (サカモト・アンド・カンパニー) advertising shipping services to Japan. The central part of the page features a large advertisement for 'THE YOKOHAMA SPECIE BANK, Ltd.' located at 'Rua da Candelaria No. 23, Caixa No. 380, RIO DE JANEIRO'. The bottom half contains an advertisement for 'YOKOHAMA KOKUSAI KINSHO' (Yokohama International Bank) with the slogan '横濱正金銀行支店' (Branch Office of Yokohama Standard Bank). There is also a small notice for 'Antunes dos Santos & Comp' (Antunes dos Santos & Company) located at 'Av. Rio Branco 17, Rio'.